



ハイビームの活用と適切な使用 ～夜間の交通事故防止～

ハイビームを活用することで視認性を高めることができます。



ロービーム 反射材なし



ロービーム 反射材あり



ハイビーム 反射材なし



ハイビーム 反射材あり

ハイビームを適切に使用することで、道路上の危険をより早く発見することができます。

状況に応じてハイビームとロービームを切り替えましょう。



対向車や先行車がいる時はロービームへの切り替えを忘れないようにしましょう。眩惑により歩行者等を見落とす可能性があります。思いやり運転をお願いします。

